

令和 2 年度 病院事業決算状況

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名	中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	63,265 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	34	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業	許可	看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	607	66.0	83.4	83.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	61.0	-	-
計	609	66.0	83.1	83.0
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.6	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	674,239,074	
標準財政規模(千円)	325,877,398	
財政力指数	0.37896	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	235.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.3
修正医業収益(千円)	17,535,446

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,801,331			
1 経常収益	24,847,584			
(1) 医業収益	18,739,003			
入院収益	12,002,134			
外来収益	5,137,495			
診療収入計	17,139,629			
その他医業収益	1,599,374			
(うち他会計負担金)	1,203,557			
(2) 医業外収益	6,108,581			
(うち国・都道府県補助金)	3,020,262			
(うち他会計補助・負担金)	2,193,259			
(うち長期前受金戻入)	799,785			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	953,747			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,748,087			
2 経常費用	23,358,504			
(1) 医業費用	22,108,668			
職員給与費	11,338,352	60.5	62.1	55.8
材料費	5,835,064	31.1	25.3	29.8
(うち薬品費)	3,114,965	16.6	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,629,254	14.0	11.4	13.0
減価償却費	1,304,538	7.0	9.5	8.7
経費	3,454,045	18.4	22.7	19.7
(うち委託料)	1,312,512	7.0	12.6	12.6
研究研修費	133,317			
資産減耗費	43,352			
(2) 医業外費用	1,249,836			
(うち支払利息)	272,580	1.5	1.3	1.2
(3) 特別損失	389,583			
損益				
経常損益	1,489,080			
純損益	2,053,244			
累積欠損金	14,202,201			
経常収支比率	106.4		101.9	102.5
医業収支比率	84.8		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.1		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	13.2		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	91.8		89.3	93.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,569,530
1 固定資産	32,285,822
(1) 有形固定資産	30,877,862
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,396,776
2 流動資産	7,283,708
(1) 現金及び預金	355,819
(2) 未収金及び未収収益	6,849,790
(3) 貸倒引当金()	29,446
(4) 貯蔵品	107,526
3 繰延資産	-
負債合計	55,298,288
1 固定負債	36,543,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,379,269
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,846,355
(7) リース債務	33,447
2 流動負債	15,186,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,564,583
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,412,460
(6) リース債務	13,869
(7) 一時借入金	6,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,359,455
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,568,797
(1) 長期前受金	32,134,904
(2) 長期前受金収益化累計額()	28,566,107
資本合計	-15,728,758
1 資本金	23,970,185
2 剰余金	-39,698,943
(1) 資本金剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-39,778,381
負債・資本合計	39,569,530
不良債務	4,337,838
実質資金不足額	4,337,838
資本不足額()	15,728,758
資本不足額(繰延収益控除後)()	12,159,961
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,431,241	3,396,816
資本勘定繰入	1,474,013	1,474,013
計	4,905,254	4,870,829

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名					
病院名 新庄病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I 訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	25,554 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感へ災		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	452	56.9	65.4	67.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	48.1	-	-
計	454	56.9	65.1	67.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.0	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	674,239,074	
標準財政規模(千円)	325,877,398	
財政力指数	0.37896	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	235.0

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,948,736			
1 経常収益	8,783,434			
(1) 医業収益	7,264,605			
入院収益	4,436,306			
外来収益	2,142,763			
診療収入計	6,579,069			
その他医業収益	685,536			
(うち他会計負担金)	463,445			
(2) 医業外収益	1,518,829			
(うち国・都道府県補助金)	579,247			
(うち他会計補助・負担金)	607,564			
(うち長期前受金戻入)	307,276			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	165,302			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,784,971			
2 経常費用	8,622,908			
(1) 医業費用	8,351,052			
職員給与費	4,828,993	66.5	62.1	59.8
材料費	1,560,244	21.5	25.3	27.7
(うち薬品費)	723,984	10.0	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	784,958	10.8	11.4	12.4
減価償却費	520,122	7.2	9.5	8.2
経費	1,372,418	18.9	22.7	19.2
(うち委託料)	399,280	5.5	12.6	10.2
研究研修費	43,461			
資産減耗費	25,814			
(2) 医業外費用	271,856			
(うち支払利息)	1,894	-	1.3	1.2
(3) 特別損失	162,063			
損益				
経常損益	160,526			
純損益	163,765			
累積欠損金	8,530,759			
経常収支比率	101.9		101.9	103.7
医業収支比率	87.0		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	12.2		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	12.0		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	89.4		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,569,530
1 固定資産	32,285,822
(1) 有形固定資産	30,877,862
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,396,776
2 流動資産	7,283,708
(1) 現金及び預金	355,819
(2) 未収金及び未収収益	6,849,790
(3) 貸倒引当金()	29,446
(4) 貯蔵品	107,526
3 繰延資産	-
負債合計	55,298,288
1 固定負債	36,543,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,379,269
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,846,355
(7) リース債務	33,447
2 流動負債	15,186,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,564,583
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,412,460
(6) リース債務	13,869
(7) 一時借入金	6,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,359,455
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,568,797
(1) 長期前受金	32,134,904
(2) 長期前受金収益化累計額()	28,566,107
資本合計	-15,728,758
1 資本金	23,970,185
2 剰余金	-39,698,943
(1) 資本金剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-39,778,381
負債・資本合計	39,569,530
不良債務	4,337,838
実質資金不足額	4,337,838
資本不足額()	15,728,758
資本不足額(繰延収益控除後)()	12,159,961

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.4
修正医業収益(千円)	6,801,160

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,077,711	1,071,009
資本勘定繰入	217,531	217,531
計	1,295,242	1,288,540

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名				
病院名	河北病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	17,981 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	15	指定病院の状況	救臨感 輪	
許可公営企業	許可	看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	130	64.1	51.9	68.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	136	61.3	50.2	66.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.0	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	674,239,074	
標準財政規模(千円)	325,877,398	
財政力指数	0.37896	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	235.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.1
修正医業収益(千円)	2,053,603

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,297,127			
1 経常収益	3,173,051			
(1) 医業収益	2,516,528			
入院収益	1,246,884			
外来収益	770,041			
診療収入計	2,016,925			
その他医業収益	499,603			
(うち他会計負担金)	462,925			
(2) 医業外収益	656,523			
(うち国・都道府県補助金)	107,641			
(うち他会計補助・負担金)	322,032			
(うち長期前受金戻入)	225,042			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	124,076			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,928,208			
2 経常費用	3,849,638			
(1) 医業費用	3,723,685			
職員給与費	2,180,336	86.6	62.1	67.4
材料費	329,112	13.1	25.3	17.7
(うち薬品費)	168,851	6.7	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	160,122	6.4	11.4	8.8
減価償却費	388,107	15.4	9.5	10.7
経費	804,908	32.0	22.7	29.2
(うち委託料)	319,576	12.7	12.6	13.9
研究研修費	16,757			
資産減耗費	4,465			
(2) 医業外費用	125,953			
(うち支払利息)	2,709	0.1	1.3	1.5
(3) 特別損失	78,570			
損益				
経常損益	-676,587			
純損益	-631,081			
累積欠損金	13,998,066			
経常収支比率	82.4		101.9	100.3
医業収支比率	67.6		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	31.2		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	23.8		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	62.0		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,569,530
1 固定資産	32,285,822
(1) 有形固定資産	30,877,862
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,396,776
2 流動資産	7,283,708
(1) 現金及び預金	355,819
(2) 未収金及び未収収益	6,849,790
(3) 貸倒引当金()	29,446
(4) 貯蔵品	107,526
3 繰延資産	-
負債合計	55,298,288
1 固定負債	36,543,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,379,269
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,846,355
(7) リース債務	33,447
2 流動負債	15,186,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,564,583
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,412,460
(6) リース債務	13,869
(7) 一時借入金	6,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,359,455
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,568,797
(1) 長期前受金	32,134,904
(2) 長期前受金収益化累計額()	28,566,107
資本合計	-15,728,758
1 資本金	23,970,185
2 剰余金	-39,698,943
(1) 資本金剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-39,778,381
負債・資本合計	39,569,530
不良債務	4,337,838
実質資金不足額	4,337,838
資本不足額()	15,728,758
資本不足額(繰延収益控除後)()	12,159,961

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	789,117	784,957
資本勘定繰入	191,278	191,278
計	980,395	976,235

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名				
病院名	こころの医療センター			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	15,909 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	3	指定病院の状況	臨	
許可公営企業	許可	看護配置	15:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	精神病院	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	214	93.9	91.2	92.2
感染症	-	-	-	-
計	214	93.9	91.2	92.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	674,239,074	
標準財政規模(千円)	325,877,398	
財政力指数	0.37896	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	235.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.4
修正医業収益(千円)	2,039,686

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,193,270			
1 経常収益	3,173,876			
(1) 医業収益	2,116,848			
入院収益	1,751,769			
外来収益	275,674			
診療収入計	2,027,443			
その他医業収益	89,405			
(うち他会計負担金)	77,162			
(2) 医業外収益	1,057,028			
(うち国・都道府県補助金)	79,760			
(うち他会計補助・負担金)	781,456			
(うち長期前受金戻入)	190,849			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,394			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,206,989			
2 経常費用	3,187,199			
(1) 医業費用	3,072,291			
職員給与費	2,292,096	108.3	62.1	104.8
材料費	202,537	9.6	25.3	8.7
(うち薬品費)	124,986	5.9	13.5	6.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,839	1.1	11.4	1.3
減価償却費	284,382	13.4	9.5	13.5
経費	277,032	13.1	22.7	33.3
(うち委託料)	88,004	4.2	12.6	18.6
研究研修費	15,341			
資産減耗費	903			
(2) 医業外費用	114,908			
(うち支払利息)	50,399	2.4	1.3	2.7
(3) 特別損失	19,790			
損益				
経常損益	-13,323			
純損益	-13,719			
累積欠損金	3,047,355			
経常収支比率	99.6		101.9	101.4
医業収支比率	68.9		83.2	62.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.3	34.2
他会計繰入金対医業収益比率	40.6		16.0	58.2
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.2	33.8
実質収益対経常費用比率	72.6		89.3	66.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	39,569,530
1 固定資産	32,285,822
(1) 有形固定資産	30,877,862
(2) 無形固定資産	11,184
(3) 投資その他の資産	1,396,776
2 流動資産	7,283,708
(1) 現金及び預金	355,819
(2) 未収金及び未収収益	6,849,790
(3) 貸倒引当金()	29,446
(4) 貯蔵品	107,526
3 繰延資産	-
負債合計	55,298,288
1 固定負債	36,543,362
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,379,269
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,134,291
(6) 引当金	11,846,355
(7) リース債務	33,447
2 流動負債	15,186,129
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,564,583
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,412,460
(6) リース債務	13,869
(7) 一時借入金	6,600,000
(8) 未払金及び未払費用	3,359,455
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,568,797
(1) 長期前受金	32,134,904
(2) 長期前受金収益化累計額()	28,566,107
資本合計	-15,728,758
1 資本金	23,970,185
2 剰余金	-39,698,943
(1) 資本金剰余金	79,438
(2) 利益剰余金	-39,778,381
負債・資本合計	39,569,530
不良債務	4,337,838
実質資金不足額	4,337,838
資本不足額()	15,728,758
資本不足額(繰延収益控除後)()	12,159,961

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	863,351	858,618
資本勘定繰入	118,856	118,856
計	982,207	977,474

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名			
病院名	旧日本海病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業	許可	看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,068,027	
決算規模(千円)	674,239,074	
標準財政規模(千円)	325,877,398	
財政力指数	0.37896	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.9
	将来負担比率(%)	235.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	85,708			
1 経常収益	85,708			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	85,708			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	57,139			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	85,708			
2 経常費用	85,708			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	62.1	59.8
材料費	-	-	25.3	27.7
(うち薬品費)	-	-	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	12.4
減価償却費	-	-	9.5	8.2
経費	-	-	22.7	19.2
(うち委託料)	-	-	12.6	10.2
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	85,708			
(うち支払利息)	85,708	-	1.3	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		101.9	103.7
医業収支比率	-		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	66.7		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	33.3		89.3	93.1

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	57,139	57,139
資本勘定繰入	437,087	437,087
計	494,226	494,226

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	4,337,838	14.2
令和元年度	4,882,912	14.5
平成30年度	4,687,186	14.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名	山形市			
病院名	市立病院済生館			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	41,950 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	31	指定病院の状況	救臨が 災地	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	528	68.0	76.0	76.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	528	68.0	76.0	76.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	11.6	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	247,590	
決算規模(千円)	128,038,200	
標準財政規模(千円)	53,124,845	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	86.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.4
修正医業収益(千円)	10,284,119

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,216,594			
1 経常収益	11,972,063			
(1) 医業収益	10,602,589			
入院収益	7,311,656			
外来収益	2,750,497			
診療収入計	10,062,153			
その他医業収益	540,436			
(うち他会計負担金)	318,470			
(2) 医業外収益	1,369,474			
(うち国・都道府県補助金)	534,388			
(うち他会計補助・負担金)	674,606			
(うち長期前受金戻入)	75,883			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	244,531			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,178,300			
2 経常費用	11,945,384			
(1) 医業費用	11,769,922			
職員給与費	6,645,450	62.7	62.1	55.8
材料費	2,326,814	21.9	25.3	29.8
(うち薬品費)	1,089,987	10.3	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,236,827	11.7	11.4	13.0
減価償却費	721,357	6.8	9.5	8.7
経費	2,014,327	19.0	22.7	19.7
(うち委託料)	1,020,606	9.6	12.6	12.6
研究研修費	34,137			
資産減耗費	27,837			
(2) 医業外費用	175,462			
(うち支払利息)	38,608	0.4	1.3	1.2
(3) 特別損失	232,916			
損益				
経常損益	26,679			
純損益	38,294			
累積欠損金	294,800			
経常収支比率	100.2		101.9	102.5
医業収支比率	90.1		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.3		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	8.1		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	91.9		89.3	93.2

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,353,584
1 固定資産	13,239,985
(1) 有形固定資産	9,971,140
(2) 無形固定資産	30,906
(3) 投資その他の資産	3,237,939
2 流動資産	5,113,599
(1) 現金及び預金	2,856,384
(2) 未収金及び未収収益	2,244,660
(3) 貸倒引当金()	31,476
(4) 貯蔵品	40,880
3 繰延資産	-
負債合計	5,855,773
1 固定負債	2,832,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	921,018
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,756,029
(7) リース債務	155,474
2 流動負債	2,296,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	811,807
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	409,697
(6) リース債務	41,205
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	978,663
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	726,825
(1) 長期前受金	2,827,112
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,100,287
資本合計	12,497,811
1 資本金	10,439,546
2 剰余金	2,058,265
(1) 資本金剰余金	444,720
(2) 利益剰余金	1,613,545
負債・資本合計	18,353,584
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,072,944	993,076
資本勘定繰入	656,543	86,136
計	1,729,487	1,079,212

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	米沢市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,389 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	37	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	322	63.7	73.2	74.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	322	63.7	73.2	74.9
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.6	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	81,252	
決算規模(千円)	52,533,185	
標準財政規模(千円)	20,045,846	
財政力指数	0.59	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	47.7

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,596,034			
1 経常収益	7,444,865			
(1) 医業収益	6,363,965			
入院収益	4,012,433			
外来収益	1,922,977			
診療収入計	5,935,410			
その他医業収益	428,555			
(うち他会計負担金)	279,597			
(2) 医業外収益	1,080,900			
(うち国・都道府県補助金)	414,111			
(うち他会計補助・負担金)	507,513			
(うち長期前受金戻入)	107,924			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	151,169			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,779,641			
2 経常費用	7,592,535			
(1) 医業費用	7,288,136			
職員給与費	4,385,949	68.9	62.1	63.5
材料費	1,276,344	20.1	25.3	24.9
(うち薬品費)	635,043	10.0	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	635,200	10.0	11.4	11.8
減価償却費	318,784	5.0	9.5	10.0
経費	1,282,499	20.2	22.7	21.7
(うち委託料)	699,452	11.0	12.6	12.2
研究研修費	15,189			
資産減耗費	9,371			
(2) 医業外費用	304,399			
(うち支払利息)	532	-	1.3	1.4
(3) 特別損失	187,106			
損益				
経常損益	-147,670			
純損益	-183,607			
累積欠損金	9,875,320			
経常収支比率	98.1		101.9	101.7
医業収支比率	87.3		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	10.4		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	87.7		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,770,754
1 固定資産	3,162,701
(1) 有形固定資産	3,121,701
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	41,000
2 流動資産	1,608,053
(1) 現金及び預金	301,258
(2) 未収金及び未収収益	1,239,228
(3) 貸倒引当金()	1,066
(4) 貯蔵品	23,394
3 繰延資産	-
負債合計	5,077,673
1 固定負債	3,621,731
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	612,756
(2) その他の企業債	500,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,469,587
(7) リース債務	39,388
2 流動負債	968,686
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	204,613
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	257,788
(6) リース債務	22,433
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	397,699
(9) 前受金及び前受収益	43
3 繰延収益	487,256
(1) 長期前受金	2,395,585
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,908,329
資本合計	-306,919
1 資本金	9,532,177
2 剰余金	-9,839,096
(1) 資本金剰余金	36,224
(2) 利益剰余金	-9,875,320
負債・資本合計	4,770,754
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	306,919
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.5
修正医業収益(千円)	6,084,368

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	854,122	787,110
資本勘定繰入	180,471	180,471
計	1,034,593	967,581

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	155.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	鶴岡市				
病院名	荘内病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,822 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨 災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	521	68.4	75.4	81.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	521	68.4	75.4	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	13.1	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	122,347	
決算規模(千円)	91,088,014	
標準財政規模(千円)	39,118,093	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	50.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収益(千円)	9,822,852

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,765,843			
1 経常収益	12,557,031			
(1) 医業収益	10,031,932			
入院収益	7,098,864			
外来収益	2,449,751			
診療収入計	9,548,615			
その他医業収益	483,317			
(うち他会計負担金)	209,080			
(2) 医業外収益	2,525,099			
(うち国・都道府県補助金)	915,425			
(うち他会計補助・負担金)	811,387			
(うち長期前受金戻入)	700,024			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	208,812			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,332,621			
2 経常費用	12,123,809			
(1) 医業費用	11,415,140			
職員給与費	6,253,374	62.3	62.1	55.8
材料費	2,072,143	20.7	25.3	29.8
(うち薬品費)	991,543	9.9	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,080,600	10.8	11.4	13.0
減価償却費	792,903	7.9	9.5	8.7
経費	2,106,110	21.0	22.7	19.7
(うち委託料)	1,136,024	11.3	12.6	12.6
研究研修費	182,024			
資産減耗費	8,586			
(2) 医業外費用	708,669			
(うち支払利息)	170,361	1.7	1.3	1.2
(3) 特別損失	208,812			
損益				
経常損益	433,222			
純損益	433,222			
累積欠損金	11,962,828			
経常収支比率	103.6		101.9	102.5
医業収支比率	87.9		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	95.2		89.3	93.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,669,823
1 固定資産	13,205,180
(1) 有形固定資産	13,052,719
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	150,115
2 流動資産	3,464,643
(1) 現金及び預金	744,760
(2) 未収金及び未収収益	2,597,685
(3) 貸倒引当金()	91,909
(4) 貯蔵品	214,107
3 繰延資産	-
負債合計	17,648,209
1 固定負債	13,578,112
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,844,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,729,833
(7) リース債務	3,568
2 流動負債	3,057,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,417,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	435,509
(6) リース債務	1,273
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,148,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,012,597
(1) 長期前受金	7,685,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,672,518
資本合計	-978,386
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-11,781,487
(1) 資本剰余金	686,028
(2) 利益剰余金	-12,467,515
負債・資本合計	16,669,823
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	978,386

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,092,805	1,020,467
資本勘定繰入	778,247	745,014
計	1,871,052	1,765,481

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	鶴岡市				
病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	6,875 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	25:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	-	-
療養	120	83.0	86.1	88.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	83.0	86.1	88.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	122,347	
決算規模(千円)	91,088,014	
標準財政規模(千円)	39,118,093	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	50.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.1
修正医業収益(千円)	1,282,441

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,383,644			
1 経常収益	1,372,694			
(1) 医業収益	1,282,441			
入院収益	1,177,079			
外来収益	92,614			
診療収入計	1,269,693			
その他医業収益	12,748			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	90,253			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	20,211			
(うち長期前受金戻入)	63,015			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,950			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,387,589			
2 経常費用	1,376,639			
(1) 医業費用	1,334,403			
職員給与費	6,192	0.5	62.1	67.4
材料費	-	-	25.3	17.7
(うち薬品費)	-	-	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	8.8
減価償却費	61,554	4.8	9.5	10.7
経費	1,263,279	98.5	22.7	29.2
(うち委託料)	1,258,206	98.1	12.6	13.9
研究研修費	-			
資産減耗費	3,378			
(2) 医業外費用	42,236			
(うち支払利息)	5,298	0.4	1.3	1.5
(3) 特別損失	10,950			
損益				
経常損益	-3,945			
純損益	-3,945			
累積欠損金	504,687			
経常収支比率	99.7		101.9	100.3
医業収支比率	96.1		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	1.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	1.6		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	1.5		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	98.2		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,669,823
1 固定資産	13,205,180
(1) 有形固定資産	13,052,719
(2) 無形固定資産	2,346
(3) 投資その他の資産	150,115
2 流動資産	3,464,643
(1) 現金及び預金	744,760
(2) 未収金及び未収収益	2,597,685
(3) 貸倒引当金()	91,909
(4) 貯蔵品	214,107
3 繰延資産	-
負債合計	17,648,209
1 固定負債	13,578,112
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,844,711
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,729,833
(7) リース債務	3,568
2 流動負債	3,057,500
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,417,218
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	435,509
(6) リース債務	1,273
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,148,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,012,597
(1) 長期前受金	7,685,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,672,518
資本合計	-978,386
1 資本金	10,803,101
2 剰余金	-11,781,487
(1) 資本金剰余金	686,028
(2) 利益剰余金	-12,467,515
負債・資本合計	16,669,823
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	978,386
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	18,336	20,211
資本勘定繰入	41,448	79,053
計	59,784	99,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	酒田市		
病院名	八幡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	100,273	
決算規模(千円)	73,706,009	
標準財政規模(千円)	29,328,704	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	38.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,596			
1 経常収益	2,596			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,596			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,596			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,596			
2 経常費用	2,596			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	62.1	89.0
材料費	-	-	25.3	14.0
(うち薬品費)	-	-	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	5.4
減価償却費	-	-	9.5	13.0
経費	-	-	22.7	47.1
(うち委託料)	-	-	12.6	22.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	2,596			
(うち支払利息)	2,596	-	1.3	1.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		101.9	98.5
医業収支比率	-		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	-		89.3	64.4

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,298	2,596
資本勘定繰入	4,608	9,215
計	5,906	11,811

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名	寒河江市			
病院名	市立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	8,569 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	6	指定病院の状況	救臨	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上～100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	56	81.0	81.5	75.2
療養	42	94.9	91.8	72.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	86.9	85.9	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	17.6	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	40,189	
決算規模(千円)	30,923,633	
標準財政規模(千円)	10,457,099	
財政力指数	0.55	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	8.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.6
修正医業収益(千円)	1,410,017

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,982,964			
1 経常収益	1,972,664			
(1) 医業収益	1,523,017			
入院収益	991,828			
外来収益	402,647			
診療収入計	1,394,475			
その他医業収益	128,542			
(うち他会計負担金)	113,000			
(2) 医業外収益	449,647			
(うち国・都道府県補助金)	38,548			
(うち他会計補助・負担金)	385,000			
(うち長期前受金戻入)	17,110			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,300			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,952,695			
2 経常費用	1,942,395			
(1) 医業費用	1,889,095			
職員給与費	1,181,387	77.6	62.1	78.9
材料費	160,651	10.5	25.3	15.6
(うち薬品費)	49,851	3.3	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,137	7.2	11.4	6.0
減価償却費	100,167	6.6	9.5	11.7
経費	442,653	29.1	22.7	31.2
(うち委託料)	191,342	12.6	12.6	14.3
研究研修費	2,867			
資産減耗費	1,370			
(2) 医業外費用	53,300			
(うち支払利息)	545	-	1.3	1.7
(3) 特別損失	10,300			
損益				
経常損益	30,269			
純損益	30,269			
累積欠損金	26,770			
経常収支比率	101.6		101.9	100.3
医業収支比率	80.6		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.7		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	25.1		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	75.9		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,676,516
1 固定資産	1,307,511
(1) 有形固定資産	1,281,229
(2) 無形固定資産	51
(3) 投資その他の資産	26,231
2 流動資産	369,005
(1) 現金及び預金	99,794
(2) 未収金及び未収収益	262,938
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,272
3 繰延資産	-
負債合計	676,123
1 固定負債	323,079
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	298,479
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	24,600
2 流動負債	244,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	89,696
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	85,587
(6) リース債務	-410
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	69,584
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	108,587
(1) 長期前受金	252,812
(2) 長期前受金収益化累計額()	144,225
資本合計	1,000,393
1 資本金	989,103
2 剰余金	11,290
(1) 資本金剰余金	38,060
(2) 利益剰余金	-26,770
負債・資本合計	1,676,516
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,500	498,000
資本勘定繰入	62,000	62,000
計	389,500	560,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	1.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)			都道府県名
			山形県
市町村・組合名	天童市		
病院名	天童市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	7,683 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	8	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	54	84.2	81.7	79.1
療養	30	92.5	85.7	82.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	87.2	83.2	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.8	17.6	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	62,140	
決算規模(千円)	35,563,403	
標準財政規模(千円)	13,980,231	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,885,718			
1 経常収益	1,877,799			
(1) 医業収益	1,447,078			
入院収益	739,253			
外来収益	497,623			
診療収入計	1,236,876			
その他医業収益	210,202			
(うち他会計負担金)	60,546			
(2) 医業外収益	430,721			
(うち国・都道府県補助金)	27,579			
(うち他会計補助・負担金)	282,738			
(うち長期前受金戻入)	119,003			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,919			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,733,048			
2 経常費用	1,725,129			
(1) 医業費用	1,612,072			
職員給与費	807,656	55.8	62.1	78.9
材料費	249,727	17.3	25.3	15.6
(うち薬品費)	203,555	14.1	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,904	3.2	11.4	6.0
減価償却費	125,852	8.7	9.5	11.7
経費	427,750	29.6	22.7	31.2
(うち委託料)	197,927	13.7	12.6	14.3
研究研修費	1,071			
資産減耗費	16			
(2) 医業外費用	113,057			
(うち支払利息)	46,553	3.2	1.3	1.7
(3) 特別損失	7,919			
損益				
経常損益	152,670			
純損益	152,670			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.8		101.9	100.3
医業収支比率	89.8		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.7		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	89.0		89.3	76.7

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,905,999
1 固定資産	2,087,345
(1) 有形固定資産	2,087,345
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	818,654
(1) 現金及び預金	552,809
(2) 未収金及び未収収益	263,071
(3) 貸倒引当金()	4,497
(4) 貯蔵品	6,113
3 繰延資産	-
負債合計	2,692,817
1 固定負債	2,249,688
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,182,409
(2) その他の企業債	11,133
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	56,146
2 流動負債	383,215
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	129,381
(2) その他の企業債	4,167
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,379
(6) リース債務	10,999
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	179,215
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	59,914
(1) 長期前受金	961,358
(2) 長期前受金収益化累計額()	901,444
資本合計	213,182
1 資本金	11,147
2 剰余金	202,035
(1) 資本金剰余金	186,481
(2) 利益剰余金	15,554
負債・資本合計	2,905,999
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.0
修正医業収益(千円)	1,386,532

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	232,394	343,284
資本勘定繰入	77,657	146,529
計	310,051	489,813

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	西川町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,439 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	43	40.8	43.6	40.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	43	40.8	43.6	40.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	14.3	11.9

設立団体の状況		
人口(人)	4,956	
決算規模(千円)	5,620,581	
標準財政規模(千円)	3,304,460	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	93.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.8
修正医業収益(千円)	347,993

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	658,563			
1 経常収益	654,813			
(1) 医業収益	394,635			
入院収益	164,284			
外来収益	154,016			
診療収入計	318,300			
その他医業収益	76,335			
(うち他会計負担金)	46,642			
(2) 医業外収益	260,178			
(うち国・都道府県補助金)	15,339			
(うち他会計補助・負担金)	220,358			
(うち長期前受金戻入)	12,470			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,750			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	708,083			
2 経常費用	704,333			
(1) 医業費用	684,577			
職員給与費	436,719	110.7	62.1	89.0
材料費	56,008	14.2	25.3	14.0
(うち薬品費)	21,275	5.4	13.5	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,263	7.4	11.4	5.4
減価償却費	64,333	16.3	9.5	13.0
経費	125,347	31.8	22.7	47.1
(うち委託料)	56,971	14.4	12.6	22.5
研究研修費	334			
資産減耗費	1,836			
(2) 医業外費用	19,756			
(うち支払利息)	2,336	0.6	1.3	1.3
(3) 特別損失	3,750			
損益				
経常損益	-49,520			
純損益	-49,520			
累積欠損金	78,020			
経常収支比率	93.0		101.9	98.5
医業収支比率	57.6		83.2	61.0
他会計繰入金対経常収益比率	40.8		12.3	34.7
他会計繰入金対医業収益比率	67.7		16.0	60.0
他会計繰入金対総収益比率	40.5		12.2	34.9
実質収益対経常費用比率	55.1		89.3	64.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,017,859
1 固定資産	637,014
(1) 有形固定資産	628,868
(2) 無形固定資産	249
(3) 投資その他の資産	7,897
2 流動資産	380,845
(1) 現金及び預金	68,626
(2) 未収金及び未収収益	307,040
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,179
3 繰延資産	-
負債合計	188,224
1 固定負債	53,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,565
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	73,950
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,089
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,500
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	30,494
(9) 前受金及び前受収益	2,867
3 繰延収益	60,709
(1) 長期前受金	193,122
(2) 長期前受金収益化累計額()	132,413
資本合計	829,635
1 資本金	906,191
2 剰余金	-76,556
(1) 資本金剰余金	1,325
(2) 利益剰余金	-77,881
負債・資本合計	1,017,859
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,000	267,000
資本勘定繰入	9,776	3,000
計	276,776	270,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	朝日町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	50	39.0	42.3	38.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	39.0	42.3	38.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	14.3	14.9

設立団体の状況		
人口(人)	6,366	
決算規模(千円)	6,326,531	
標準財政規模(千円)	3,320,069	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	95.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	768,114			
1 経常収益	764,030			
(1) 医業収益	452,657			
入院収益	199,319			
外来収益	193,271			
診療収入計	392,590			
その他医業収益	60,067			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	311,373			
(うち国・都道府県補助金)	14,039			
(うち他会計補助・負担金)	251,402			
(うち長期前受金戻入)	9,506			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,084			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	772,425			
2 経常費用	768,354			
(1) 医業費用	747,057			
職員給与費	455,859	100.7	62.1	78.9
材料費	57,917	12.8	25.3	15.6
(うち薬品費)	25,280	5.6	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,298	5.8	11.4	6.0
減価償却費	59,201	13.1	9.5	11.7
経費	173,096	38.2	22.7	31.2
(うち委託料)	65,365	14.4	12.6	14.3
研究研修費	684			
資産減耗費	300			
(2) 医業外費用	21,297			
(うち支払利息)	6,586	1.5	1.3	1.7
(3) 特別損失	4,071			
損益				
経常損益	-4,324			
純損益	-4,311			
累積欠損金	617,725			
経常収支比率	99.4		101.9	100.3
医業収支比率	60.6		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.9		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	63.9		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	37.7		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	61.8		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,028,944
1 固定資産	701,402
(1) 有形固定資産	700,873
(2) 無形固定資産	529
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	327,542
(1) 現金及び預金	85,627
(2) 未収金及び未収収益	238,204
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,711
3 繰延資産	-
負債合計	575,438
1 固定負債	417,111
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	417,111
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	34,522
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,200
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	7,322
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,805
(1) 長期前受金	326,597
(2) 長期前受金収益化累計額()	202,792
資本合計	453,506
1 資本金	893,535
2 剰余金	-440,029
(1) 資本金剰余金	250
(2) 利益剰余金	-440,279
負債・資本合計	1,028,944
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.5
修正医業収益(千円)	414,666

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	260,507	289,393
資本勘定繰入	29,586	12,253
計	290,093	301,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名	最上町			
病院名	町立最上病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	5,406 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	5	指定病院の状況	救	
許可公営企業		看護配置	15:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	50床以上~100床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	60	89.5	91.2	86.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	89.5	91.2	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		49.0	56.0	44.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,080	
決算規模(千円)	7,803,963	
標準財政規模(千円)	3,911,086	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	91.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	43.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,091,339			
1 経常収益	1,085,789			
(1) 医業収益	644,912			
入院収益	386,475			
外来収益	153,161			
診療収入計	539,636			
その他医業収益	105,276			
(うち他会計負担金)	38,294			
(2) 医業外収益	440,877			
(うち国・都道府県補助金)	33,297			
(うち他会計補助・負担金)	358,901			
(うち長期前受金戻入)	33,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,550			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,053,060			
2 経常費用	1,046,101			
(1) 医業費用	1,024,916			
職員給与費	518,591	80.4	62.1	78.9
材料費	88,894	13.8	25.3	15.6
(うち薬品費)	49,420	7.7	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,756	6.0	11.4	6.0
減価償却費	93,768	14.5	9.5	11.7
経費	322,947	50.1	22.7	31.2
(うち委託料)	110,138	17.1	12.6	14.3
研究研修費	716			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	21,185			
(うち支払利息)	14,381	2.2	1.3	1.7
(3) 特別損失	6,959			
損益				
経常損益	39,688			
純損益	38,279			
累積欠損金	792			
経常収支比率	103.8		101.9	100.3
医業収支比率	62.9		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	61.6		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	65.8		89.3	76.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,580,896
1 固定資産	1,412,566
(1) 有形固定資産	1,412,058
(2) 無形固定資産	508
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	168,330
(1) 現金及び預金	42,037
(2) 未収金及び未収収益	122,648
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,645
3 繰延資産	-
負債合計	625,993
1 固定負債	342,644
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	342,644
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	190,795
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,798
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,165
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,195
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	92,554
(1) 長期前受金	312,513
(2) 長期前受金収益化累計額()	219,959
資本合計	954,903
1 資本金	936,770
2 剰余金	18,133
(1) 資本金剰余金	18,925
(2) 利益剰余金	-792
負債・資本合計	1,580,896
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.2
修正医業収益(千円)	606,618

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	389,131	397,195
資本勘定繰入	79,692	-
計	468,823	397,195

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	真室川町				
病院名	町立真室川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,563 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	3	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	55	77.7	80.0	84.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	77.7	80.0	84.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.4	18.7	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	7,203	
決算規模(千円)	8,369,042	
標準財政規模(千円)	3,723,188	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	41.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.7
修正医業収益(千円)	652,331

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,060,602			
1 経常収益	1,055,196			
(1) 医業収益	702,436			
入院収益	382,827			
外来収益	239,589			
診療収入計	622,416			
その他医業収益	80,020			
(うち他会計負担金)	50,105			
(2) 医業外収益	352,760			
(うち国・都道府県補助金)	46,905			
(うち他会計補助・負担金)	275,295			
(うち長期前受金戻入)	18,579			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,406			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,056,972			
2 経常費用	1,051,166			
(1) 医業費用	1,008,173			
職員給与費	576,360	82.1	62.1	78.9
材料費	89,390	12.7	25.3	15.6
(うち薬品費)	56,668	8.1	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,722	4.7	11.4	6.0
減価償却費	76,843	10.9	9.5	11.7
経費	258,870	36.9	22.7	31.2
(うち委託料)	150,082	21.4	12.6	14.3
研究研修費	1,373			
資産減耗費	5,337			
(2) 医業外費用	42,993			
(うち支払利息)	6,767	1.0	1.3	1.7
(3) 特別損失	5,806			
損益				
経常損益	4,030			
純損益	3,630			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		101.9	100.3
医業収支比率	69.7		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.8		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	46.3		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	30.7		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	69.4		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,456,670
1 固定資産	2,082,817
(1) 有形固定資産	2,082,817
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	373,853
(1) 現金及び預金	144,351
(2) 未収金及び未収収益	207,857
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	21,645
3 繰延資産	-
負債合計	882,861
1 固定負債	524,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	524,864
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	181,031
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,903
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	38,211
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,204
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	176,966
(1) 長期前受金	258,400
(2) 長期前受金収益化累計額()	81,434
資本合計	1,573,809
1 資本金	1,492,855
2 剰余金	80,954
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	80,954
負債・資本合計	2,456,670
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	310,628	325,400
資本勘定繰入	34,449	-
計	345,077	325,400

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	高畠町				
病院名	公立高畠病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,305 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	89	92.1	96.4	96.6
療養	41	87.1	92.4	94.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	90.5	95.1	95.9
平均在院日数(一般病床のみ)		9.8	13.4	13.6

設立団体の状況		
人口(人)	22,463	
決算規模(千円)	13,930,514	
標準財政規模(千円)	6,695,907	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.7
	将来負担比率(%)	111.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収益(千円)	2,072,287

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,540,525			
1 経常収益	2,481,289			
(1) 医業収益	2,212,734			
入院収益	1,369,337			
外来収益	564,156			
診療収入計	1,933,493			
その他医業収益	279,241			
(うち他会計負担金)	140,447			
(2) 医業外収益	268,555			
(うち国・都道府県補助金)	13,203			
(うち他会計補助・負担金)	205,010			
(うち長期前受金戻入)	47,466			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59,236			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,530,017			
2 経常費用	2,458,222			
(1) 医業費用	2,348,196			
職員給与費	1,572,297	71.1	62.1	67.4
材料費	161,846	7.3	25.3	17.7
(うち薬品費)	91,639	4.1	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	66,480	3.0	11.4	8.8
減価償却費	152,509	6.9	9.5	10.7
経費	458,163	20.7	22.7	29.2
(うち委託料)	238,356	10.8	12.6	13.9
研究研修費	2,500			
資産減耗費	881			
(2) 医業外費用	110,026			
(うち支払利息)	47,659	2.2	1.3	1.5
(3) 特別損失	71,795			
損益				
経常損益	23,067			
純損益	10,508			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.9		101.9	100.3
医業収支比率	94.2		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.6		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	86.9		89.3	84.8

備考:
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,116,508
1 固定資産	2,460,745
(1) 有形固定資産	2,441,633
(2) 無形固定資産	842
(3) 投資その他の資産	18,270
2 流動資産	655,763
(1) 現金及び預金	333,090
(2) 未収金及び未収収益	319,314
(3) 貸倒引当金()	5,000
(4) 貯蔵品	7,744
3 繰延資産	-
負債合計	2,175,527
1 固定負債	1,375,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,375,350
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	498,301
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	323,610
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	103,874
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	58,298
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	301,876
(1) 長期前受金	528,808
(2) 長期前受金収益化累計額()	226,932
資本合計	940,981
1 資本金	520,664
2 剰余金	420,317
(1) 資本金剰余金	3,620
(2) 利益剰余金	416,697
負債・資本合計	3,116,508
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,283	345,457
資本勘定繰入	197,395	165,013
計	520,678	510,470

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	小国町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,613 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救臨		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	55	43.3	53.4	65.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	43.3	53.4	65.1
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	19.8	22.3

設立団体の状況		
人口(人)	7,107	
決算規模(千円)	7,717,875	
標準財政規模(千円)	4,215,992	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	87.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	76.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.0
修正医業収益(千円)	517,037

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,055,249			
1 経常収益	1,044,248			
(1) 医業収益	614,096			
入院収益	248,040			
外来収益	225,238			
診療収入計	473,278			
その他医業収益	140,818			
(うち他会計負担金)	97,059			
(2) 医業外収益	430,152			
(うち国・都道府県補助金)	142,760			
(うち他会計補助・負担金)	238,288			
(うち長期前受金戻入)	37,882			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,001			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,068,571			
2 経常費用	1,056,600			
(1) 医業費用	1,013,120			
職員給与費	479,615	78.1	62.1	78.9
材料費	73,462	12.0	25.3	15.6
(うち薬品費)	34,083	5.6	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,017	6.2	11.4	6.0
減価償却費	97,491	15.9	9.5	11.7
経費	360,967	58.8	22.7	31.2
(うち委託料)	139,777	22.8	12.6	14.3
研究研修費	544			
資産減耗費	1,041			
(2) 医業外費用	43,480			
(うち支払利息)	15,294	2.5	1.3	1.7
(3) 特別損失	11,971			
損益				
経常損益	-12,352			
純損益	-13,322			
累積欠損金	108,179			
経常収支比率	98.8		101.9	100.3
医業収支比率	60.6		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	32.1		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	54.6		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	31.8		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	67.1		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,803,172
1 固定資産	1,470,293
(1) 有形固定資産	1,470,047
(2) 無形固定資産	246
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	332,879
(1) 現金及び預金	215,495
(2) 未収金及び未収収益	108,730
(3) 貸倒引当金()	1,335
(4) 貯蔵品	9,741
3 繰延資産	-
負債合計	1,410,639
1 固定負債	766,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	671,368
(2) その他の企業債	82,300
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,840
(7) リース債務	-
2 流動負債	181,585
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	84,589
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,744
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	59,463
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	462,546
(1) 長期前受金	1,570,030
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,107,484
資本合計	392,533
1 資本金	499,611
2 剰余金	-107,078
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-107,078
負債・資本合計	1,803,172
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	335,347	335,347
資本勘定繰入	52,686	2,074
計	388,033	337,421

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	白鷹町				
病院名	白鷹町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,363 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	60	70.4	63.5	68.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	70.4	63.5	68.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	16.5	15.1

設立団体の状況		
人口(人)	12,890	
決算規模(千円)	10,108,121	
標準財政規模(千円)	4,952,821	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	89.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	57.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.9
修正医業収益(千円)	706,264

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,084,093			
1 経常収益	1,052,716			
(1) 医業収益	755,169			
入院収益	384,400			
外来収益	223,584			
診療収入計	607,984			
その他医業収益	147,185			
(うち他会計負担金)	48,905			
(2) 医業外収益	297,547			
(うち国・都道府県補助金)	79,206			
(うち他会計補助・負担金)	201,095			
(うち長期前受金戻入)	5,560			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31,377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,162,554			
2 経常費用	1,139,554			
(1) 医業費用	1,088,028			
職員給与費	542,651	71.9	62.1	78.9
材料費	113,623	15.0	25.3	15.6
(うち薬品費)	31,681	4.2	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,021	9.0	11.4	6.0
減価償却費	90,005	11.9	9.5	11.7
経費	340,016	45.0	22.7	31.2
(うち委託料)	181,276	24.0	12.6	14.3
研究研修費	532			
資産減耗費	1,201			
(2) 医業外費用	51,526			
(うち支払利息)	16,274	2.2	1.3	1.7
(3) 特別損失	23,000			
損益				
経常損益	-86,838			
純損益	-78,461			
累積欠損金	491,904			
経常収支比率	92.4		101.9	100.3
医業収支比率	69.4		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	33.1		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	23.1		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	70.4		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,271,426
1 固定資産	1,902,776
(1) 有形固定資産	1,896,197
(2) 無形固定資産	419
(3) 投資その他の資産	6,160
2 流動資産	368,650
(1) 現金及び預金	210,310
(2) 未収金及び未収収益	143,946
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,024
3 繰延資産	-
負債合計	1,242,293
1 固定負債	778,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	628,263
(2) その他の企業債	150,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	341,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,686
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,764
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	59,195
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	122,647
(1) 長期前受金	289,982
(2) 長期前受金収益化累計額()	167,335
資本合計	1,029,133
1 資本金	1,521,037
2 剰余金	-491,904
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-491,904
負債・資本合計	2,271,426
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	250,000	250,000
資本勘定繰入	61,227	-
計	311,227	250,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	24,047
地財法上の資金不足比率(%)	3.1

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名	北村山公立病院組合			
病院名	北村山公立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	23,099 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	19	指定病院の状況	救臨	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	300床以上~400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	300	72.6	76.4	81.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	72.6	76.4	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.2	20.2	20.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.5
修正医業収支(千円)	4,296,424

損益計算書(千円%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,315,020			
1 経常収益	5,217,975			
(1) 医業収益	4,594,319			
入院収益	3,011,453			
外来収益	1,151,805			
診療収入計	4,163,258			
その他医業収益	431,061			
(うち他会計負担金)	297,895			
(2) 医業外収益	623,656			
(うち国・都道府県補助金)	190,463			
(うち他会計補助・負担金)	393,207			
(うち長期前受金戻入)	25,752			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	97,045			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,497,196			
2 経常費用	5,399,182			
(1) 医業費用	5,142,887			
職員給与費	2,793,903	60.8	62.1	63.5
材料費	762,091	16.6	25.3	24.9
(うち薬品費)	337,236	7.3	13.5	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	424,855	9.2	11.4	11.8
減価償却費	368,660	8.0	9.5	10.0
経費	1,201,485	26.2	22.7	21.7
(うち委託料)	629,164	13.7	12.6	12.2
研究研修費	7,941			
資産減耗費	8,807			
(2) 医業外費用	256,295			
(うち支払利息)	2,707	0.1	1.3	1.4
(3) 特別損失	98,014			
損益				
経常損益	-181,207			
純損益	-182,176			
累積欠損金	3,688,511			
経常収支比率	96.6		101.9	101.7
医業収支比率	89.3		83.2	82.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		12.3	11.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		16.0	15.0
他会計繰入金対総収益比率	13.0		12.2	11.3
実質収益対経常費用比率	83.8		89.3	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円%)	
区分	決算額
資産合計	4,761,216
1 固定資産	3,479,686
(1) 有形固定資産	3,372,234
(2) 無形固定資産	9,338
(3) 投資その他の資産	98,114
2 流動資産	1,281,530
(1) 現金及び預金	365,069
(2) 未収金及び未収収益	881,092
(3) 貸倒引当金()	2,182
(4) 貯蔵品	37,551
3 繰延資産	-
負債合計	2,655,531
1 固定負債	1,550,272
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,091,097
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	404,795
(7) リース債務	54,380
2 流動負債	942,570
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	314,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	192,984
(6) リース債務	22,716
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	369,211
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	162,689
(1) 長期前受金	439,682
(2) 長期前受金収益化累計額()	276,993
資本合計	2,105,685
1 資本金	5,779,613
2 剰余金	-3,673,928
(1) 資本金剰余金	14,583
(2) 利益剰余金	-3,688,511
負債・資本合計	4,761,216
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	680,110	691,102
資本勘定繰入	303,947	316,179
計	984,057	1,007,281

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	44,010 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上~500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	446	73.4	82.5	75.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	46	85.6	90.6	67.2
感染症	4	-	-	-
計	496	73.9	82.6	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.1	11.8	11.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.8
修正医業収益(千円)	11,545,474

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,421,033			
1 経常収益	14,719,665			
(1) 医業収益	11,797,908			
入院収益	7,997,257			
外来収益	3,316,164			
診療収入計	11,313,421			
その他医業収益	484,487			
(うち他会計負担金)	252,434			
(2) 医業外収益	2,921,757			
(うち国・都道府県補助金)	974,909			
(うち他会計補助・負担金)	1,080,588			
(うち長期前受金戻入)	751,359			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	701,368			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,182,380			
2 経常費用	13,901,167			
(1) 医業費用	13,156,277			
職員給与費	6,780,810	57.5	62.1	59.8
材料費	2,893,553	24.5	25.3	27.7
(うち薬品費)	1,306,477	11.1	13.5	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,575,805	13.4	11.4	12.4
減価償却費	889,790	7.5	9.5	8.2
経費	2,521,142	21.4	22.7	19.2
(うち委託料)	1,031,151	8.7	12.6	10.2
研究研修費	43,749			
資産減耗費	27,233			
(2) 医業外費用	744,890			
(うち支払利息)	197,230	1.7	1.3	1.2
(3) 特別損失	281,213			
損益				
経常損益	818,498			
純損益	1,238,653			
累積欠損金	924,934			
経常収支比率	105.9		101.9	103.7
医業収支比率	89.7		83.2	86.6
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.3	10.2
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		16.0	12.9
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.2	10.1
実質収益対経常費用比率	96.3		89.3	93.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,022,609
1 固定資産	16,534,823
(1) 有形固定資産	16,435,728
(2) 無形固定資産	4,126
(3) 投資その他の資産	94,969
2 流動資産	3,487,786
(1) 現金及び預金	255,900
(2) 未収金及び未収収益	3,174,853
(3) 貸倒引当金()	65,638
(4) 貯蔵品	91,448
3 繰延資産	-
負債合計	19,175,474
1 固定負債	13,200,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,989,971
(2) その他の企業債	211,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,948,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,602,730
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	479,220
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	1,566,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,026,138
(1) 長期前受金	24,989,692
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,963,554
資本合計	847,135
1 資本金	140,272
2 剰余金	706,863
(1) 資本金剰余金	1,865,796
(2) 利益剰余金	-1,158,933
負債・資本合計	20,022,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,364,715	1,333,022
資本勘定繰入	903,520	1,297,001
計	2,268,235	2,630,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜長井病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	13,073 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	50	81.2	85.0	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	81.2	85.0	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)		42.6	45.4	53.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.7
修正医業収益(千円)	856,915

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,322,850			
1 経常収益	1,317,390			
(1) 医業収益	856,915			
入院収益	380,389			
外来収益	461,755			
診療収入計	842,144			
その他医業収益	14,771			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	460,475			
(うち国・都道府県補助金)	13,498			
(うち他会計補助・負担金)	152,451			
(うち長期前受金戻入)	291,458			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,460			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,384,994			
2 経常費用	1,309,678			
(1) 医業費用	1,265,349			
職員給与費	591,184	69.0	62.1	78.9
材料費	94,408	11.0	25.3	15.6
(うち薬品費)	46,951	5.5	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,550	5.3	11.4	6.0
減価償却費	72,985	8.5	9.5	11.7
経費	292,523	34.1	22.7	31.2
(うち委託料)	98,760	11.5	12.6	14.3
研究研修費	647			
資産減耗費	213,602			
(2) 医業外費用	44,329			
(うち支払利息)	11,010	1.3	1.3	1.7
(3) 特別損失	75,316			
損益				
経常損益	7,712			
純損益	-62,144			
累積欠損金	206,036			
経常収支比率	100.6		101.9	100.3
医業収支比率	67.7		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	17.8		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	11.5		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	88.9		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,022,609
1 固定資産	16,534,823
(1) 有形固定資産	16,435,728
(2) 無形固定資産	4,126
(3) 投資その他の資産	94,969
2 流動資産	3,487,786
(1) 現金及び預金	255,900
(2) 未収金及び未収収益	3,174,853
(3) 貸倒引当金()	65,638
(4) 貯蔵品	91,448
3 繰延資産	-
負債合計	19,175,474
1 固定負債	13,200,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,989,971
(2) その他の企業債	211,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,948,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,602,730
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	479,220
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	1,566,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,026,138
(1) 長期前受金	24,989,692
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,963,554
資本合計	847,135
1 資本金	140,272
2 剰余金	706,863
(1) 資本金剰余金	1,865,796
(2) 利益剰余金	-1,158,933
負債・資本合計	20,022,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	148,813	152,451
資本勘定繰入	81,558	129,185
計	230,371	281,636

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				山形県	
市町村・組合名	置賜広域病院企業団				
病院名	公立置賜南陽病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,850 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況			
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	50	87.6	86.5	83.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	87.6	86.5	83.7
平均在院日数(一般病床のみ)		34.1	35.6	42.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.6
修正医業収益(千円)	741,643

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,025,756			
1 経常収益	1,019,197			
(1) 医業収益	741,643			
入院収益	453,769			
外来収益	264,013			
診療収入計	717,782			
その他医業収益	23,861			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	277,554			
(うち国・都道府県補助金)	12,480			
(うち他会計補助・負担金)	148,206			
(うち長期前受金戻入)	115,802			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,559			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	997,836			
2 経常費用	963,629			
(1) 医業費用	932,154			
職員給与費	500,082	67.4	62.1	78.9
材料費	57,969	7.8	25.3	15.6
(うち薬品費)	22,243	3.0	13.5	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,059	4.6	11.4	6.0
減価償却費	114,406	15.4	9.5	11.7
経費	258,700	34.9	22.7	31.2
(うち委託料)	88,472	11.9	12.6	14.3
研究研修費	915			
資産減耗費	82			
(2) 医業外費用	31,475			
(うち支払利息)	6,574	0.9	1.3	1.7
(3) 特別損失	34,207			
損益				
経常損益	55,568			
純損益	27,920			
累積欠損金	27,963			
経常収支比率	105.8		101.9	100.3
医業収支比率	79.6		83.2	72.4
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		12.3	23.6
他会計繰入金対医業収益比率	20.0		16.0	35.0
他会計繰入金対総収益比率	14.4		12.2	23.4
実質収益対経常費用比率	90.4		89.3	76.7

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	20,022,609
1 固定資産	16,534,823
(1) 有形固定資産	16,435,728
(2) 無形固定資産	4,126
(3) 投資その他の資産	94,969
2 流動資産	3,487,786
(1) 現金及び預金	255,900
(2) 未収金及び未収収益	3,174,853
(3) 貸倒引当金()	65,638
(4) 貯蔵品	91,448
3 繰延資産	-
負債合計	19,175,474
1 固定負債	13,200,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,989,971
(2) その他の企業債	211,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,948,365
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,602,730
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	479,220
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	1,566,414
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,026,138
(1) 長期前受金	24,989,692
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,963,554
資本合計	847,135
1 資本金	140,272
2 剰余金	706,863
(1) 資本金剰余金	1,865,796
(2) 利益剰余金	-1,158,933
負債・資本合計	20,022,609
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-

備考:
 当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	145,019	148,206
資本勘定繰入	7,936	15,900
計	152,955	164,106

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。